

News Letter

ニュースレター



2024年3月25日



「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約締結について ～株式会社春日商会のサステナブル経営をサポート～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、株式会社春日商会（代表取締役 菊地 明）と「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

当行は、今後もグループ一体となり、銀行の既存のビジネスモデルに捉われない持続可能な収益機会の創出及び付加価値の高いサービスを提供し、さまざまなお客さまの経営課題解決を通じて地域社会とともに未来を創造してまいります。

記

1. 融資金額 50百万円
2. モニタリング期間 5年
3. 資金使途 事業資金
4. PIF 評価書 添付資料をご参照ください。

※株式会社格付投資情報センター（R&I）のセカンドオピニオンは、下記 URL をご参照ください。
<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

5. 株式会社春日商会の概要

| | |
|-------|----------------------------|
| 代表者 | 菊地 明 |
| 本社所在地 | 愛知県一宮市丹陽町九日市場字中田 136 番地 10 |
| 業種 | 非鉄金属・普通鉄・特殊銅・金属類等リサイクル業 |
| 設立年月 | 2008年5月 |

<記念盾贈呈式の様子>



株式会社春日商会
代表取締役 菊地 明 氏

株式会社名古屋銀行
常務取締役 南出 政雄

参考：「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の取り扱い開始について

https://www.meigin.com/release/files/20220111meigin_PIF.pdf

以上

ポジティブインパクトファイナンス評価書

～株式会社春日商会～



2024年3月25日
株式会社名古屋銀行
法人営業部 法人コンサルティンググループ

はじめに

株式会社名古屋銀行は、株式会社春日商会に対し、めいぎんポジティブインパクトファイナンス（以下、めいぎん PIF）を実行した。

本件取組にあたって、株式会社名古屋銀行は国連環境計画金融イニシアティブ（以下、UNEP FI という。）が策定した「ポジティブインパクト金融原則」及び、環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り、株式会社春日商会の企業活動における包括的なインパクトを分析し、充実したサステナビリティ経営に向けた KPI を設定した。

借入人概要

| | |
|------|-----------------------------------------------------------------|
| 借入企業 | 株式会社春日商会 |
| 所在地 | 愛知県一宮市丹陽町九日市場字中田 136 番地 10 |
| 従業員 | 37 人（2024 年 1 月末時点） |
| 売上高 | 3,861 百万円 |
| 事業内容 | 非鉄金属・普通鉄・特殊銅・金属類・ステンレス等 買取業務 家電製品リサイクル販売及び輸出入業 産業廃棄物収集運搬業 |

融資条件概要

| | |
|-------------|--------------|
| 融資形態 | 証書貸付 |
| 融資金額 | 50,000,000 円 |
| 資金使途 | 運転資金 |
| 融資・モニタリング期間 | 5 年 |

目次

| | |
|-----------------------|-------|
| 1. 企業情報 | |
| ①会社概要 | |
| ②沿革 | |
| ③事業概要 | |
| ④企業理念 | |
| 2. 事業内容 | |
| ①スクラップ買取事業 | |
| ②解体工事事業 | |
| ③倒産物件整理事業 | |
| ④事業実績（2022年度時点） | |
| 3. その他の活動・CSR活動 | |
| ①取得許認可等 | |
| ②SDGs宣言 | |
| 4. インパクトの特定 | |
| ①インパクトマッピングによるインパクト分布 | |
| ②インパクト分布図 | |
| ③国内のインパクトニーズ | |
| 5. 測定するKPI | |
| ①ポジティブインパクトの拡大 | |
| ②ネガティブインパクトの縮小 | |
| 6. インパクト管理体制 | |
| 7. モニタリング方法 | |
| 8. 総括 | |

1. 企業情報

①会社概要

| | |
|--------|-----------------------------------------------------------------|
| 会社名 | 株式会社春日商会 |
| 創業年月 | 2008年5月 |
| 設立年月 | 2008年5月 |
| 資本金 | 40,000,000円 |
| 代表者 | 代表取締役 菊地 明 |
| 決算日 | 3月31日 |
| 従業員数 | 37名（2024年1月末時点） |
| 本社所在地 | 愛知県一宮市丹陽町九日市場字中田136番地10 |
| 富山支店 | 富山県射水市沖塚原766番地 |
| 滋賀支店 | 滋賀県犬上郡甲良町大字池寺1164番地10 |
| 福井支店 | 福井県越前市春日野町69-2 |
| 石川支店 | 石川県鹿島郡中能登町水白20-1-1 |
| 豊橋港ヤード | 愛知県豊橋市明海33-12 |
| 海外拠点 | 中国（浙江省、天津）、韓国、マレーシア、インドネシア |
| 事業内容 | 非鉄金属・普通鉄・特殊銅・金属類・ステンレス等 買取業務 家電製品リサイクル販売及び輸出入業 産業廃棄物収集運搬業 |



一宮本社



富山支店



滋賀支店

②沿革

| 年月 | 概要 |
|----------|-----------------------|
| 2008年5月 | 愛知県清須市春日にて株式会社春日商會を設立 |
| 2009年10月 | 本社を愛知県一宮市丹陽町へ移転 |
| 2010年10月 | 滋賀県野洲市大篠原にて支店を開設 |
| 2011年3月 | 中国・香港へ輸出販売開始 |
| 2011年7月 | 滋賀支店を滋賀県犬上郡甲良町へ移転 |
| 2012年3月 | 中国・天津へ輸出販売開始（電線スクラップ） |
| 2012年4月 | 富山県に支店を開設 |
| 2014年9月 | 中国・浙江省台州市へ合積み輸出販売開始 |
| 2015年12月 | 中国・浙江省台州市へ単独輸出販売開始 |
| 2016年6月 | 韓国・ソウルへ輸出販売開始 |
| 2016年10月 | 中国・広東省仏山市三水港へ単独輸出販売開始 |
| 2019年2月 | 色彩形状金属選別設置の取付完了 |
| 2019年5月 | HLPS-8A 大型破砕機設置 |
| 2019年6月 | マレーシア輸出販売開始 |
| 2020年6月 | タイ輸出販売開始 |
| 2020年8月 | 福井県に支店を開設 |
| 2020年10月 | 石川県に支店を開設 |
| 2024年4月 | 木曾川ヤード開設予定 |



③事業概要

当社は2008年の設立以来、愛知県一宮市、愛知県豊橋港、富山県射水市、滋賀県犬上郡甲良町、福井県越前市春日野町、石川県中能登町の6箇所にスクラップヤードを構え、スクラップの買取回収から輸出入業務までを一貫して行ってきた。買取から輸出に至るまで、資源のリサイクル・リユース・リデュースに努めており、再利用可能な物は可能な限り再利用する事で循環型社会を形成してきた。

当社の事業は、利用客と共に廃棄物の削減、資源の再利用に大きく寄与しており、また、スクラップ業界、リサイクル業界のリーディングカンパニーとして成長し続ける企業を目指している。

④企業理念

当社は、「限りある大切な資源・環境を私たちは守ります」を企業理念とし、自社のスクラップ買取、再利用が循環型経済の形成に不可欠であると考えている。

当社の取組が地球温暖化防止や持続可能な社会実現に対して大きな役割を果たすという理念は、代表者から従業員一人一人に周知されている。



企業理念

2. 事業内容

当社の事業はスクラップ買取事業、解体工事事業、倒産物件整理事業に大別され、それぞれが相互的に作用しており、リサイクル・リユース・リデュースを実践しながら事業を拡大している。

事業所についても愛知県に2拠点、富山県、滋賀県、福井県、石川県に1拠点と合計6拠点あり、各地からの回収や解体の依頼に対応している。

また、自治体、官公庁からの依頼も数多く、地域、国と連携しながら自社の企業理念のもと、資材の再利用、回収を行っている。

①スクラップ買取事業

スクラップ買取事業は当社の主要事業であり、愛知・富山・滋賀・福井・石川の5つのスクラップヤードを拠点に関西地方から東海地方までを含むエリアにて工場や建築現場、解体現場などから発生する様々なスクラップの買取回収を行っている。各スクラップヤードへの持ち込みに対応するだけでなく、一宮市、名古屋市、岐阜市、富山市、射水市、高岡市、栗東市、彦根市などのヤードから近隣のエリアでは回収車で現地へ訪問し、現場から直接回収を行う。また、工場などで定期的にスクラップが発生する場合は、「スクラップ定期買取回収サービス」も実施している。

スクラップ品の中でも鉄スクラップは、米国 Niton 社製の金属分析器を用いて金属製品入出荷時の異材混入防止、品質チェック、各種合金判別、金属リサイクルの品質管理を実施している。

わずか数秒の照射で結果が画面に表示され、商品分析が完了する。商品を正確かつ迅速に分析し、的確な検収が可能となっている。



スクラップヤード



金属分析器

回収する資材は幅広く、鉄スクラップ、非鉄金属、雑品、プラスチック、中古製品など様々な不用品や廃棄品を手掛ける。(一部買取を中止しているものもある。)

鉄スクラップは、建築現場や解体工事現場から発生する建築資材の鉄くずや、工場などで発生する鉄ダライ粉などあらゆる鉄くずスクラップを買取る。ギロチン材やガス切り材などの大型のスクラップから小さな物までサイズを問わず対応する。具体的には鉄柱、鉄パイプ、鉄くず、足場材、スチール缶、鉄板などがこれにあたる。



回収した鉄柱、鉄くず

非鉄金属スクラップはさらに幅広い金属に対応する。銅、雑線、ステンレス、アルミニウム、真鍮・砲金、鉛・亜鉛・ニッケルなどで、希少価値の高い金属は高額で買取を行う。銅線やアルミホイール、ラジエーターなどが対象であり、様々な業種や建造物において使用される資源を買い取ることが可能である。



回収した銅、雑線

雑品とは、鉄や非鉄金属、プラスチックなど数種類の素材で構成されている資材、廃棄品のことである。当社は回収後に解体を行いそれぞれの素材毎に分別して金属リサイクルを行う。雑品の種類は様々であり、製品に含まれる銅やアルミ、ステンレスなどの非鉄金属の割合が多い物ほど高価買取の対象となる。当社は工場などから排出される大型の機械やキュービクルといった物から、家庭で発生する不要品等まで対応することが可能であり、幅広くリサイクルの循環を拡大している。さらに PC や AV 機器、携帯電話、スマートフォン、ミシン、自転車なども中古品回収という扱いで買取を行う。



回収したバッテリー、PC 周辺機器

また、前述の通り、愛知県、富山県、滋賀県、一宮市、名古屋市、岐阜市、富山市、射水市、高岡市、栗東市などの工場や建築現場、解体工事現場などで発生する鉄くずスクラップや非鉄金属スクラップなどを当社が現地へ定期的に回収買取に訪問するサービスを行う。現地へスクラップ専用コンテナを設置し、顧客はそのコンテナに排出されるスクラップを入れておき、当社のスタッフが定期的に回収訪問をする。月 2 回以上ペースで訪問し、広域で資材回収を実施する。大型コンテナ（40m³・8m³）も所有しており、大量にスクラップが発生する場合も回収可能である。



大型コンテナ、回収用トラック

②解体工事業

解体工事業では、愛知県（一宮市、名古屋市）、富山県（射水市、富山市）、滋賀県（犬上郡甲良町、彦根市、栗東市）をはじめとする幅広いエリアで、様々な建物の解体工事を行っている。一般的な戸建て住宅にはじまり、オフィスビルや商業ビル、工場、プラント、倉庫など木造・鉄骨・鉄筋コンクリートなど種類を選ばず解体工事に対応する。また、解体工事により発生する鉄くずや非鉄金属スクラップ、中古製品などを買取する事によって解体工事にかかるコストを低く抑える事が可能であり、油圧フォークやクレーンなどの重機を使った解体工事から手作業による解体工事まであらゆる構造の建物を解体するノウハウを所有している。



鉄骨造解体



木造建築解体



解体事業のプロセス

③倒産物件整理事業

当社は倒産物件整理事業として、倒産物件・破産管財物件に残されたオフィス家具やパソコン、什器などの回収整理業務も行っている。鉄くずスクラップや非鉄金属スクラップとして買取可能な物やパソコン、OA機器など使用可能な物は中古製品として買取する事で倒産物件・破産管財物件

整理費用を低価格で実現することが出来る。また、倒産物件・破産管財物件の不動産物件ごとの買取にも対応し、工場や倉庫、オフィス、店舗など不動産を含めて春日商會がワンストップで全てを整理することが可能である。



整理前（左）、整理後（右）

STEP 1

お問い合わせ

倒産物件・破産管財物件整理業者をお探しの方は、まずは春日商會へお気軽にご連絡ください。
不動産の売却が必要な場合も代行いたしますのでお気軽にご相談ください。

[> お問い合わせはこちら](#)

STEP 2

現場確認

当社スタッフが現場確認を行い買取可能な物品、破棄処理が必要な物品を調査します。br

STEP 3

お見積り・ご契約

見積書を提出させていただきますので費用に納得いただけましたらご契約となります。

STEP 4

回収作業

回収日に当社スタッフが回収専用車両にて伺います。迅速かつ丁寧な作業を心掛け作業を進めていきます。

STEP 5

清算

買取れる物品は全て買取り作業が終了後、ご清算となります。
不動産の売却が必要な場合はこの後、当社が代行いたします。

整理事業プロセス

④事業実績（2022年度時点）※一例

| | |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2013年 | 一宮市役所一宮環境センター 委託業務名「小型家電リサイクル業務」 清須市役所 委託業務名「撤去自転車の買受」 稲沢市役所 委託業務名「自転車処分」 日進市役所 委託業務名「資源物譲渡」 |
| 2014年 | 一宮市役所 委託業務名「コード類売却業務」 半田市役所 委託業務名「放置自転車等処理業務」 春日井市役所 委託業務名「資源化物売却業務」 稲沢市役所 委託業務名「自転車等処分業務」 阿久比町役場 委託業務名「放置自転車処理業務」 碧南市役所 委託業務名「放置自転車回収処分業務」 豊田市役所 委託業務名「飲料用アルミ缶売却業務」 愛知県立一宮高等技術専門校 委託業務名「銅線の売却」「金属工作機器の売却」 |
| 2016年 | 管財物件 養老町金属スクラップ問屋「動産物件落札」 |
| 2017年 | 農林水産省東海農政局 委託業務名「操作盤・鉄屑売却業務」 防衛省鯖江駐屯地 委託業務名「バッテリー屑売却業務」 愛知三の丸病院 委託業務名「金属スクラップ撤去業務」 一宮市役所 委託業務名「什器類撤去業務」 土岐市役所 委託業務名「鉄屑買取業務」 防衛省金沢駐屯地 |

| | |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>委託業務名「業務車 3 号売却業務」 管財物件 揖斐川町建設会社「動産物件落札」 土岐市役所 委託業務名「OA 機器等不用品処分業務」</p> |
| 2018 年 | <p>航空自衛隊第 2 補給処業務部 委託業務名「不用品売払い業務」 近畿地方整備局福井河川国道事務所 委託業務名「福井河川国道事務所管内鉄屑等売払い業務」 近畿地方整備局琵琶湖河川事務所長 委託業務名「琵琶湖河川事務所鉄屑売払い業務」 知多市役所 委託業務名「放置自転車処理業務」 あま市役所 委託業務名「放置自転車処理業務」 尾張旭市役所 委託業務名「放置自転車処理業務」</p> |
| 2019 年 | <p>一宮市役所 委託業務名「資源回収鉄屑等売却業務」</p> |
| 2020 年 | <p>陸上自衛隊航空学校 委託業務名「鉄屑・バッテリー屑売払い業務」 陸上自衛隊鯖江駐屯地 委託業務名「バッテリー屑売払い業務」</p> |
| 2021 年 | <p>富山河川国道事務所 委託業務名「鉄屑等売払い業務」 陸上自衛隊金沢駐屯地 委託業務名「真鍮屑売払い業務」 滑川市役所 委託業務名「滑川市浄化センター撤去品売却業務」 陸上自衛隊福知山駐屯地 委託業務名「バッテリー屑ほか 13 件売払業務」 富山県立高岡工芸高等学校 委託業務名「ロボット実習装置売払い業務」 富山県立砺波工業高等学校 委託業務名「工業機械撤去及び売払い業務」 富山県立中央農業高等学校 委託業務名「農機具及び鉄屑売払い業務」</p> |
| 2022 年 | <p>航空自衛隊 第 2 補給処業務部</p> |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委託業務名「不用品売払業務」 近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 委託業務名「鉄屑等売払業務」 金沢国税局 委託業務名「設備改修工事に伴う売払業務」 陸上自衛隊 富山駐屯地 委託業務名「不要物品売払業務」 長野地方検察庁上田支部 委託業務名「発生鉄屑売払業務」 北陸地方整備局 伏木富山港事務所 委託業務名「売買業務」 陸上自衛隊 今津駐屯地 委託業務名「不用物品売払業務」 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

3. その他の活動・CSR活動

①SDGs 宣言

当社は2021年2月にSDGs宣言を策定、自社HPにおいても公開している。内容は3項目に大別され、それぞれ「雇用・人権」、「3R（リサイクル、リユース、リデュース）」、「社会貢献」となっている。



2021年2月1日

株式会社 春日商会 代表取締役 菊地 明

🌸 — SDGs の達成に向けた取組み — 🌸

【雇用・人権】

多様な人材の多様な働き方を尊重し、環境を守り共に成長していける職場環境を整備してまいります。



【具体的な取組み】

- 資格取得制度
- 定年以降の継続雇用
- ハラスメント禁止の徹底
- 情報管理ルールの周知徹底

【3R(リサイクル・リユース・リデュース)】

再利用可能なものは可能な限り再利用する事で、循環型社会を形成し、ゼロエミッション社会の実現に取り組んでまいります。



（具体的な事業内容）

- 鉄スクラップ買取、非鉄金属買取、雑品スクラップ買取、プラスチック買取、中古製品買取
- 解体工事業（鉄筋コンクリート造解体、鉄骨造解体、木造解体、内装解体、はつり）
- 物品整理事業（工場、倉庫、オフィス、店舗、ワンストップで全て整理）

【具体的な取組み】

- ISO9001、ISO14001の取得
- 各種許可の取得
- 買取から輸出入業務までのワンストップサービスの提供

【社会貢献】

地産地消、地産外商に積極的に取り組み、地域経済の発展に寄与するとともに、地域環境の良化に取り組んでまいります。



【具体的な取組み】

- 地域の材料をアジア圏へ輸出
- 赤十字への寄付を実施
- 緑化活動の実施

当社 SDGs 宣言

②取得許認可等

当社はISO9001及び14001を取得しており、品質管理、環境保全に注力している。また、各種許認可についても取得し、資格取得においても注力している。



4. インパクトの特定

①インパクトマッピングによるインパクト分布

名古屋銀行は事業性評価におけるビジネスモデル（非開示）により株式会社春日商会の主要、関連業種を特定し、UNEP FI が推奨するインパクトマッピングからポジティブインパクト及びネガティブインパクトの分布を調査した。株式会社春日商会の業種カテゴリは多岐に渡る為、分布図は主要業種の掲載に限定する。

分布図中の「★★」は重要な影響があるカテゴリ、「★」は影響があるカテゴリを示す。株式会社春日商会の事業活動については「★★」「★」の影響をすべて検討する。川上の事業活動については株式会社春日商会が直接関与できないため次の事項を検討する。ポジティブ面では川上の事業でポジティブな影響の促進やネガティブな影響の緩和に株式会社春日商会の事業が貢献できることがないか検討する。ネガティブ面では川上・川下の事業において重要な影響があるか影響が及ぶ地域での対応のニーズが強いカテゴリについて、取引関係の管理などを通じて緩和に貢献できるか検討する。

分析の対象となる事業活動がインパクトマッピングの業種分類に含まれる特定の事業の場合、当該事業とは無関係なインパクトカテゴリについては検討しない。

「雇用」に関しては多くの事業においてポジティブ・ネガティブの両面の影響がある。全社的な人事戦略・雇用管理などの横断的な対応について別途検討する。

②インパクト分布図（掲載は主要業種のみ）

・川上の事業

| インパクトカテゴリ | 川上の事業 | | | | | | | | | |
|---------------|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|-------------------|----------|----------|----------|
| | 【 2013 】 | | 【 2431 】 | | 【 2432 】 | | 【 2824 】 | | 【 4220 】 | |
| | プラスチック及び合成ゴム素材製造業 | | 鉄鋼鑄造業 | | 非鉄金属鑄造業 | | 鉱業、採石業及び建設業用機械製造業 | | 公益工事業 | |
| | Positive | Negative | Positive | Negative | Positive | Negative | Positive | Negative | Positive | Negative |
| ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ | |
| 水（入手） | | | | | | | | | ★★ | |
| 食料 | | | | | | | | | | |
| 住居 | | | ★ | | ★ | | ★ | | | |
| 健康・衛生 | | | | ★ | | | | | | ★ |
| 教育 | | | | | | | | | | |
| 雇用 | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★★ | ★ |
| エネルギー | | | | | | | | | ★ | |
| 移動手段 | | | | | | | | | | |
| 情報 | | | | | | | | | ★ | |
| 文化・伝統 | | | | | | | | | | ★★ |
| 人格と人の安全保障 | | | | | | | | | | |
| 正義 | | | | | | | | | | |
| 強固な制度・平和・安定 | | | | | | | | | | |
| 水（質） | | ★★ | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ |
| 大気 | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ |
| 土壌 | | ★★ | | ★★ | | ★★ | | ★ | | ★ |
| 生物多様性と生態系サービス | | | | | | | | | | ★ |
| 資源効率・安全性 | | ★ | | ★★ | | ★★ | | ★ | | ★ |
| 気候 | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ |
| 廃棄物 | | ★★ | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ |
| 包括的で健全な経済 | ★ | | ★ | | ★ | | ★ | | ★★ | |
| 経済収束 | | | | | | | | | ★★ | ★ |

当社は金属、非金属の回収事業が主要業種となる為、川上の事業においては主に鉄鋼鑄造、非鉄鋼鑄造、プラスチック及び合成ゴム素材製造、鉱業、採石業及び建設業用機械製造業を抽出した。加えて、自治体や国からの受注も行っている為、公益事業を川上の事業に掲載する。全体として環境面にネガティブインパクトが散見される

当社は川上の事業で発生した廃棄物、不要物を回収することを主要業種としており、「廃棄物」のネガティブインパクト縮小に大きく寄与している。当社の回収量が増加すればそれに比例して川上の事業が発生させる環境負荷の影響が低減されるといえる。

・当社の事業

| インパクトカテゴリ | 同社事業 | | | | | | | |
|---------------|-----------------------|----------|--------------------------|----------|-----------------|----------|-------------------------------------------|----------|
| | 【 3811 】 非有害廃棄物収集業 | | 【 3821 】 非有害廃棄物処理・処分業 | | 【 4311 】 解体業 | | 【 4669 】 廃棄物・スクラップ及び他に分類されないその他の製品の卸売業 | |
| | Positive | Negative | Positive | Negative | Positive | Negative | Positive | Negative |
| | ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ | ポジティブ | ネガティブ |
| 水（入手） | ★ | | ★ | | | | | |
| 食料 | | | | | | | | |
| 住居 | | | | | ★ | | | |
| 健康・衛生 | ★★ | | ★★ | ★ | | | ★ | |
| 教育 | | | | | | | | |
| 雇用 | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |
| エネルギー | | | ★ | | | | | |
| 移動手段 | | | | | | | | |
| 情報 | | | | | | | | |
| 文化・伝統 | ★ | | | | | | | |
| 人格と人の安全保障 | | | | | | | | |
| 正義 | | | | | | | | |
| 強固な制度・平和・安定 | | | | | | | | |
| 水（質） | ★★ | | ★★ | ★★ | | ★ | | ★ |
| 大気 | | ★ | | ★ | | ★ | | ★ |
| 土壌 | ★★ | ★★ | ★★ | ★★ | | ★ | | |
| 生物多様性と生態系サービス | ★★ | | ★★ | ★ | | | | ★ |
| 資源効率・安全性 | ★ | ★ | ★ | ★ | | ★ | ★ | |
| 気候 | | ★ | | ★ | | ★ | ★ | ★ |
| 廃棄物 | ★★ | ★ | ★★ | ★ | | ★★ | ★ | ★ |
| 包括的で健全な経済 | ★ | | ★ | | | | | |
| 経済収束 | | | | | | | ★ | |

当社の主要業種である非有害廃棄物収集業、非有害廃棄物処理・処分業、解体業、廃棄物・スクラップ及び他に分類されないその他の製品の卸売業においてインパクトを検証する。水（入手）、住居、健康・衛生、雇用、エネルギー、文化・伝統、包括的で健全な経済等にポジティブインパクトが見られる。雇用については、従業員に対し有給休暇の積極取得を推進しているとともに、国籍にとらわれず多用な人材を採用している。当社のこのようなスタンスは雇用にポジティブインパクトを与えており、KPIにも設定することでさらなるポジティブインパクト拡大を目論む。包括的で健全な経済への影響として、川上の事業者から不要なものを買取り、それを必要とする事業者等へ適切に販売する循環の仲介として機能

しており、ポジティブな影響を与えているといえる。このことから当社の事業の拡大においても KPI を設定する。また、水（質）、土壌、生物多様性と生態系サービス、資源効率・安全性、廃棄物等の環境面において、非有害廃棄物就業及び非有害廃棄物処理・処分業で大きなポジティブインパクトが見られる。これは、当社の廃棄物収集事業により、廃棄物が再利用されたり、分解され再生成されたりすることで資源の効率化、廃棄物の減少に寄与することが大きい。また、処理方法によっては水質汚染や土壌汚染の要因となる物質についても当社が分別して回収することにより適切な処理や再利用がなされる為、大きなポジティブインパクトにつながっている。一方で同事業及びその他の抽出した業種においても、環境面のネガティブインパクトは多くみられる。

当社は確かな目利き力と最新機器を使うことにより、異物の混入を防ぐことが可能である。その結果、回収品を適切に処理し再利用を行うことが出来、廃棄物による土壌汚染の低減につながっている。また、解体事業におけるネガティブインパクトについては、当社の解体事業は解体した際の建設用資材の廃材や電気機器製品等を不用品として廃棄するのではなく、当社の回収事業と連動して再利用や再販売することになり、ネガティブインパクト縮小を図っている。

尚、特に重要なインパクトカテゴリと対応するSDGsのゴールは、下記の通りである。

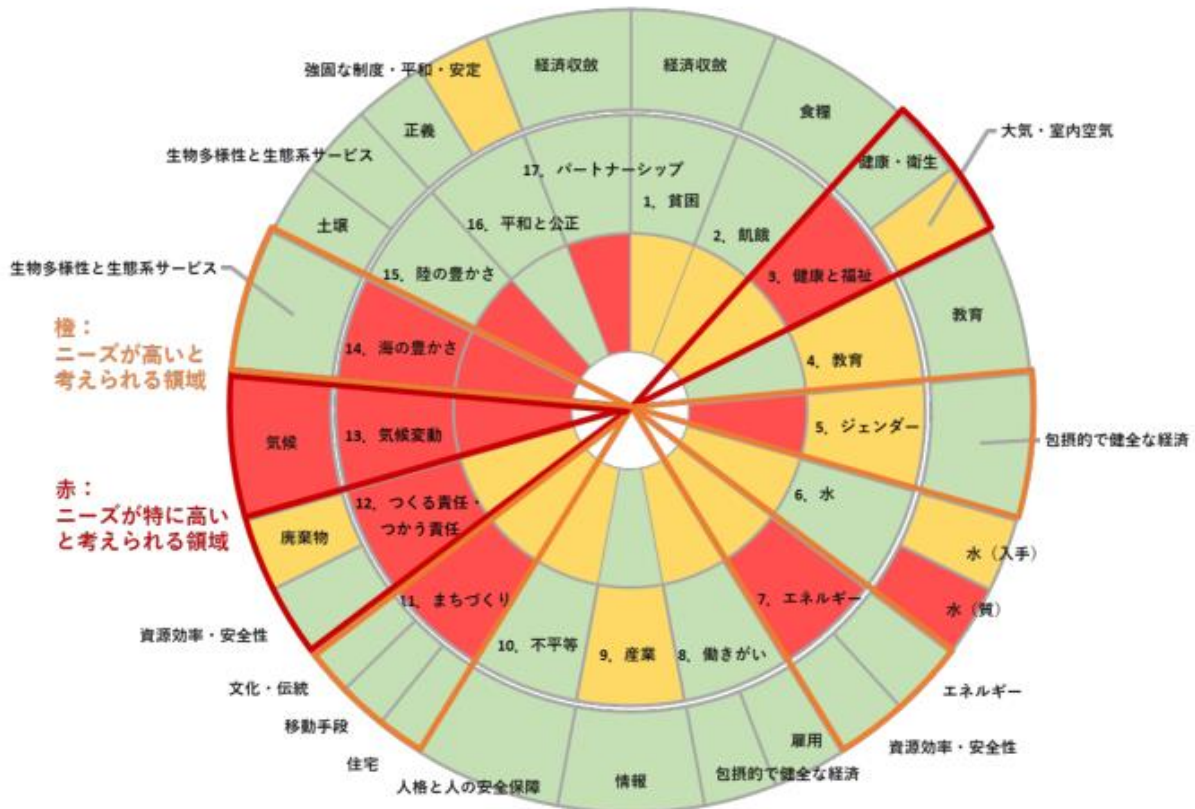
※対応するSDGsのゴール



③国内のインパクトニーズ

環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」における国内のインパクトニーズは下記の図によって表される。特に取り組むべき SDGs を赤色、取り組むべきであるが不十分な SDGs を黄色、その他を緑色としているものである。

名古屋銀行が特定した株式会社春日商会のインパクトと対応する SDGs のゴール「3、6、7、8、9、11、12、13、14、15」に対して、全て赤色もしくは黄色のゴールに該当するものとなっており、国内のインパクトニーズとの整合的である。



5. 測定するKPI

①スクラップ買い取り事業の拡大による環境負荷軽減と廃棄物削減

| 項目 | 内容 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| インパクトの種類 | 経済面、環境面でポジティブインパクトを拡大 |
| インパクトカテゴリ | 水（質）、土壌、生物多様性と生態系サービス、資源効率・安全性、廃棄物、包括的で健全な経済 |
| 関連する SDGs |    |
| 対応方針 | ・スクラップ回収事業を中心に売上増加をすることで、より多くの資材の再利用・廃棄物の削減を実現する |
| KPI | <ul style="list-style-type: none"> ・2028年度決算までに売上高 80 億円を達成する ・2028年度決算までに、2024年新設予定の木曾川インターの新規ヤードにおける売上高を 10 億円にする ・自治体の資源ごみ収集について、年間 100 百万円の受注を維持する |

②従業員のクオリティーオブライフ、多様性の向上（ポジティブ拡大）

| 項目 | 内容 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| インパクトの種類 | 社会面でポジティブインパクトを拡大 社会面でネガティブインパクトを縮小 |
| インパクトカテゴリ | 「雇用」 |
| 関連する SDGs |   |
| 対応方針 | ・ダイバーシティに対応した働きがいの向上 |
| KPI | <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の有給取得日数 10 日以上を每期実現する ・従業員全体に占める外国人の割合 30%以上を每期実現する |

6. インパクトの管理体制

株式会社春日商会は菊地社長を中心としてサステナビリティ経営充実の為の施策を各事業部が連携してSDGsの施策を検討・実施・検証する体制が整っている。

めいぎん PIF におけるインパクトについては、菊地社長と総務部が中心となり、管理・達成へ向けた施策を実施する。

インパクト管理者

| | |
|-------|------------|
| 最高責任者 | 代表取締役 菊地 明 |
|-------|------------|

7. モニタリング方法

株式会社春日商会对するめいぎん PIF のモニタリングは、インパクト管理者と名古屋銀行の担当者(法人営業部サステナビリティ推進担当及び営業店担当者)により年1回以上の協議を通して実施する。年1回以上の協議は、下記のプロセスで行われる。

| 項目 | 内容 |
|--------------|----------------------------|
| 1. 内容報告・実績開示 | 設定した KPI の達成度を確認する。 |
| 2. 検証・精査 | 達成度について開示された情報を名古屋銀行が確認する。 |
| 3. 修正の検討 | 達成度・進捗度を検証し KPI の修正を検討する。 |
| 4. 追加の検討 | 形骸化を防ぐ為、KPI の追加や削除を検討する。 |

名古屋銀行は上記のプロセスにおいて、自行のサポート及びアドバイスを実施する。また、モニタリング実施状況については、株式会社格付投資情報センターに対し、包括的な年次レビューを受ける。

8. 総括

株式会社春日商会の事業内容及びインパクト調査の結果、手がける事業それぞれにポジティブ及びネガティブな影響を確認した。株式会社春日商会在 KPI 達成を目指すことで社内、地域社会及び地球環境全体への大きな貢献が想定され、UNEP FI の「ポジティブインパクト金融原則」、ESG及びSDGsの観点からも十分な適合性を確認した。